

Vol. XXII. No. 2.

October 1974

北 陸 の 植 物

The Journal of Geobotany

by Dr. G. MASAMUNE

(通卷 第86号)



北 陸 の 植 物 の 会

HOKURIKU NO SHOKUBUTSU NO KAI

KANAZAWA

目 次

正宗巖敬 : 東亜植物図譜 (五十四)	v
里見信生 : 北陸植物図譜 (二十八)	viii
正宗巖敬・里見信生 : 日本産蘭科植物分布図 (五十二)	17
伊藤秀三・川里弘孝 : 九州西部森林植生の植物社会学的研究 IV. イチイガシ林について	18
上野雄規 : 篔岳丘陵の興味ある植物 (1)	24
植松春雄 : 南アルプス産植物目録 (十六)	28
新刊紹介	27

I n d e x

MASAMUNE, G. : Icones Plantarum Asiaticarum (54)	v
SATOMI, N. : Icones Plantarum Hokurikuensium (28)	viii
MASAMUNE, G. & N. SATOMI : Distribution Maps of <i>Orchidaceae</i> in Japan (52)	17
ITOW, S. & H. KAWASATO : Phytosociological Studies on Forest Vegetation in Western Kyushu, Japan. IV. Natural Forest of <i>Quercus gilva</i> BLUME.	18
UENO, Y. : On the Interesting Plants of Nonodake Hill, Miyagi Pref. (1)	24
UEMATSU, H. : A List of the Plants Distributed on the Southern Japanese Alps (16)	28
Book Reviews	27

The Journal is issued quarterly.

The Journal is open to all original contribution in the whole field of plant sociology and phytogeography.

Manuscript : contribution may be written in Japanese and any other languages.

All communication should be sent to Dr. G. MASAMUNE, Odawara-Si, Iriuda 423, Japan.

Subscription price per volume (one year) \$ 5

投 稿 規 定

植物地理学、群落学などに関する論文、抄録、雑報、学会消息等で特に独創的なものを歓迎する。また広く学界を対象としているので北陸と言う地域にこだわらない。

原稿は本誌四頁より長くならないこと。ただし特に長いものを出したい時は、組代を負担されると出すことができます。

日本語は勿論であるが、それ以外のどこの国の言語で書いてもよいが、外国文の場合は日本語、日本語の場合は英、独、仏文のいずれかで要約したものを必ずつけて下さい。

原稿は小田原市入生田 423, 正宗巖敬宛に送ること。締切日は、12月、3月、6月、9月の各15日とする。ただし登載の順序及び可否は編纂者が定める。

別刷・図版代は原則として投稿者の負担とするが、次第によってその幾分を補助する事があります。

表紙写真の説明

暗い、じめじめとしたアマゾンの密林下には、点々と木生羊歯が生育している。写真はその1種 *Alsophila killipi*。

(里見信生)

本 会 出 版 物

正宗巖敬・里見信生編：小豆島の植物 950円

望月陸夫：秋田県男鹿半島の植物 900円

望月陸夫：秋田県植物目録 1,000円

(いづれも送料を含む)

誌代 本誌は年会費 1,000 円（送料とも）です。御送金は振替口座金沢 904 番
里見信生宛に御願いたします。

昭和49年10月10日印刷

編纂発行人 小田原市入生田 423 (250)

正 宗 巖 敬

昭和49年10月15日発行

発 行 所 金沢市久安 4 丁目 361 (921) 里見信生方

北 陸 の 植 物 の 会

印 刷 人

前 田 典 千 代

印 刷 所 金沢市鳴和 2 丁目 7 番 5 号 (920)

前 田 印 刷 株 式 会 社